

「第11回国際日本語ディベート講座」

参加者募集のご案内 (日本国内在住者向け)

九州大学が開講する「国際日本語ディベート講座」への参加者の募集を行います。これは例年、夏に東アジア地域から日本語母語話者と学習者の学生が共に集まり、国際交流ディベート合宿を開催していたものの代替プログラムです。昨年度に続き、今年度も新型コロナ感染拡大防止の観点から、オンライン集中講座を開催します。参加者の国籍は問いません。国際交流に興味のある日本語ネイティブの学生や、日本語で論理的なスピーチの練習をしたい留学生等、ぜひご参加ください。

★紹介動画のご視聴は右のQRコードから！★ <https://youtu.be/e9djnpj6jo>



主催: ISTDディベート教育国際研究会、JDA日本ディベート協会九州支部

共催: 九州大学言語文化研究院

後援: 九州大学共創学部(予定)、九州大学大学院地球社会統合科学府(予定)

協力: QDC(九州大学ディベートクラブ)、ディベート・ブリッジ(九州大学学生団体)、広島修道大学ディベートクラブ

下記の案内をよく読んでから、**2022年6月6日(月)迄に申込みを行ってください。**

◆期間: **2022年8月21日(日)～2022年8月28日(日)**

※ 詳細は下記スケジュールを確認してください。

◆ディベート論題: 「**日本政府は、定年制を廃止すべきである。是か非か。**」

◆講師: 是澤克哉(これさわ かつや)先生(広島修道大学商学部 非常勤講師、日本ディベート協会理事、元イリノイ州立大学アシスタントディベートコーチ)

◆講座責任者: 九州大学 言語文化研究院 教授 井上奈良彦(いのうえ ならひこ)

集中講座スケジュール

<事前学習> (オンデマンド講義、各30分程度。録画された講義を各自で視聴します。)

8月中旬	講義1: ディベートとは何か? 講義2: 論題の分析 講義3: 各スピーチの役割
	<課題1> 今回のディベート論題に対する肯定または否定どちらかのスピーチ(5分程度)を作成し、8/20(土)までに提出

<オンライン講座> (リアルタイムで実施)

8/21(日) 15:00-18:00	開会式 講義4: 立論と立証責任
	<課題2> チームで肯定・否定両方の立論を作成し、8/23(火)までに提出
8/23(火) 15:00-18:00	講義5: 論の展開 講義6: 正論と詭弁 講義7: 反論と反駁の方法

	<課題3>ミニ・ディベート
8/25(木) 15:00-18:00	講義8:フローシートのとり方 講義9:議論の評価方法 講義10:説得的な話し方
	<課題4>モデル/ディベートを聴き、議論を評価する
8/26(金) 15:00-18:00	チームに分かれて準備
8/27(土) 14:00-20:00	ディベート大会
8/28(日) 15:00-16:00	講評と表彰

※なお、上記スケジュールは今後一部変更の可能性もございます。

- ◆開催方法:オンライン ※ZOOM利用予定(申込者に後日ご案内します)。また、本講座中の連絡手段としてSlackを利用する予定です。
- ◆参加者 :定員36名(希望者が多い場合、申込順番や日本語能力、下記申込時の作文等を考慮します。)
- ◆参加費 :3,000円
- ◆振込先 :参加決定者に個別にお知らせします。
- ◆参加条件:日本語レベルがN2以上あれば望ましい。また、オンライン講座であるため、ある程度安定したネット環境からアクセスできること。講座期間中はチームで活動します。無断欠席することのないようにお願いします。

申込方法:下記Googleフォームに必要事項を記入し、**6月6日(月)まで**に申し込んでください。申込みフォームの最後には、「ご自身のディベート経験や参加志望動機等について日本語400字程度で作文してください。」という申込み課題があります。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScmtCkVrdLdAyLxrGTnQq1bLt8vpNEHsFYrryPB2WdUbUw4NA/viewform>

- ◆問い合わせ先:九州大学大学院言語文化研究院 井上奈良彦研究室 debate@flc.kyushu-u.ac.jp